

# 広報広聴常任委員会会議録

(閉会中 令和3年5月27日)

長 与 町 議 会

長与町広報広聴常任委員会会議録（閉会中）

本日の会議 令和3年5月27日

招集場所 長与町議会会議室

出席委員

委員	長	八木亮三	委員	松林敏
委員		西田健	委員	中村美穂
委員		内村博法	委員	安藤克彦
委員		竹中悟		

欠席委員

副委員長 安部 都

職務のため出席した者

係 長 江口美和子 主 査 山田 傑

本日の委員会に付した案件

- (1) 議会だより第178号について
- (2) その他

開 会 9時30分

閉 会 11時07分

## ○委員長（八木亮三委員）

皆さんおはようございます。本日は安部副委員長から欠席の届けが出ておりますが、定足数に達しておりますので本日の議会広報広聴常任委員会を開会いたします。

委員会の改選後初めての委員会ということで、これから2年間、委員の皆様にはより良い広報広聴を目指して御協力をお願いしたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。では、お手元の会議次第に沿って進めたいと思っております。178号に入る前に177号について、①気付き、反省などから入りたいと思っております。前期も広報広聴委員だった方だけでなく新たに委員となった方も含め、ひとまずアンケートについて以外で、内容などで177号について何か気付きなどがある方がいらっしゃいましたらお願いいたします。もし、ございませんでしたら、私の方から中身で一部確認したいところがありますので、お手元の177号2ページをお開きいただければと思います。2ページ2段目の洪水災害対策の問い、答え「レスキューボートの購入とはどういうものか」って訂正じゃなかったかと思うんですが、なければ結構です。確かこういう場合、「訂正を1回する」って言って「やっぱり元どおりでいい」みたいな話になったり、そのときの会議の中身によるんですが、私の手元の資料だと「レスキューボートの購入はなぜか」というのが分かりづらいということで「どういうものか」って訂正じゃなかったかと思うので。そういう細かい、本来最終的に訂正すべきだった部分が直ってないところというのが一部ありましたが、それ以外では大きな訂正はなかったかと思っております。皆様の方から特になければこの177号の内容については以上で。その177号に付属したアンケートについて、こちらプレゼントの応募の対象となる締め切りが今月末までなので、まだ途中なんですけど、一応、現在までの部分については集計をしております。お手元にお配りしているものが結果で現在までに90通が来ております。一応皆様は、これ今、初見だと思いますので、アンケートの内容について皆様にちょっとお読みいただきたいと思っておりますので、暫時休憩します。

（暫時休憩）

## ○委員長（八木亮三委員）

休憩を閉じまして委員会に戻します。

アンケート、ある程度お目通しいただいたかと思うんですが、自由記述欄のところは、もう個人個人の意見なのでかなり数が多いということもあって一旦ちょっと置きまして、選択肢での回答の部分ですが、やはりまず顕著なのは「自治会配布」で手にされている方が99%ということで、これは逆に言うと、もっとほかの手段で自治会に入っていない人にも届けていかないと、ということを経後検討が必要かなとも思います。問2の方では7割ぐらいの方が毎号読んでいただいているということ。それから問3では皆様関心のあるのはやはり「議案」と「一般質問」。それから問4では全体的に「見やすい」という方のお答えが合わせて67%、プラス「普通」という方も合わせれば、ほとんどの方がそれほど不満はお持ちでないというか、「やや見にくい」「非常に見にくい」って

というのが合わせて5%というところで、ある程度は皆様に読んでいただけているのかなとは思いますが。もちろん「見にくい」という方の御意見も、自由記述欄等に結構具体的にある方もいらっしゃるので、今後その辺も考えていかないといけないかなと思います。アンケートについては早速次号の178号に、このパーセンテージ等の結果と自由記述欄からも抜粋して、どういう御意見をいただいたかというのを掲載をしたいと考えております。次の会議次第の②178号についても係りますので、今、申し上げますと、このアンケートを反映して議会だよりのタイトル及び賛否表について早速、検討の余地があるのかなと思っておりますので、また後程、178号についてで話をしたいと思っております。皆様から何かございますでしょうか。ひとまず、まだ途中経過ということもありますので、また次回以降で何かこちらから、もしくは皆様から御意見、御提案があれば、今日協議したいと思っております。以上で会議次第①を終わりました、②議会だより178号についてに入りたいと思っております。こちらについては事務局から説明をお願いします。

山田主査。

#### ○主査（山田傑君）

改めまして皆様おはようございます。まず、今度の第2回定例会の日程の説明から入りたいと思っております。会期日程は6月1日火曜日から9日水曜日までの9日間ということで、先日の議会運営委員会で案が固まったところでございます。議案等につきましては請願含めまして11件、一般質問につきましては9名の方が登壇されるということになっております。続きまして、この広報委員会の今後の日程について、まずこちらの案を御覧いただきたいんですけども、この次第の次のところに紙があると思うんですが、まず本日5月27日に第1回の広報委員会がありまして、来週6月1日から9日まで定例会なんですけれども、一般質問が6月2日と3日となされるということです。その原稿につきましては、一般質問なされた方から7日月曜日までに御提出をいただきまして、広報委員の皆様にご一次チェックという形で一旦お配りをさせていただきたいと思っております。9日にチェックしていただいたものを広報委員の皆様から回収をさせていただきまして、印刷会社の方に入稿したいと考えております。一般質問以外のその他の原稿につきましては、その翌々週21日月曜日のお昼を締め切りとしたいと思っております。その翌日22日火曜日に一般質問の確認、また、その他の原稿の読み合わせということで委員会をしたいという計画を立てております。第3回につきましては、さらに翌週の火曜日、こちらでまた全体の確認をしていただき、さらに翌週の7月6日火曜日に最終確認を皆さんにさせていただきたいと考えております。翌週に編集を終えて校了としまして、定例会の翌月第3水曜日に発行となりますので、7月21日水曜日が議会だより第178号の発行ということになります。続きまして、先程、私の方から申し上げました原稿の締め切りを反映させました今度の全員協議会で配ります資料、「議会だよりの編集に当たってのお願い」という資料については次の紙につけております。続きまして、今度の178号の紙面構成の案について御説明をさせていただきます。前の黒板の方にも書いて

おりますけれども、まず表紙がありまして、次に補正予算の記事、そして今回請願が上  
がっておりますのでその記事及び賛否表、そして、先日委員会の構成がまた新たになり  
ましたので委員会の構成のページ。こちら2年前に倣って1ページとしております。次  
のページに一般質問の扉、そして9名の方の一般質問の記事と続きまして、アンケート  
の集計などの記事、そして裏表紙という内容です。合わせまして16ページというこ  
とで案を作らせていただきました。私の方からは以上です。

#### ○委員長（八木亮三委員）

178号の編集日程、ページ割等については以上になります。まず編集日程、こちら、  
皆様でこの日程で御都合が悪いという方がいらっしゃいましたら変更は可能ですので、  
できるだけ全員揃って委員会を開きたいと思っておりますので、第2回目以降で日程をちょっ  
とずらしたいという方はいらっしゃいますでしょうか。

暫時休憩に入ります。

（暫時休憩）

#### ○委員長（八木亮三委員）

休憩を閉じて委員会に戻します。

今、休憩中に協議いたしました編集の日程についてですが、先程お配りした案から変  
更が1点ございまして、一般質問原稿締め切り、広報委員1次チェックが6月7日とな  
っておりましたが、一般質問原稿締め切りが議会定例会最終日となる6月9日の開会前  
まで、広報委員による一次チェックの締め切りを6月11日金曜日までとしたいと思  
います。広報委員会の開催の日程は変更無しで、日程案のとおりでいきたいと思  
います。次の③178号についてのその他なんです、こちらについては、まだアンケートも皆  
様に先程お読みいただいたところですので今回はまだ決定には至らないと思うんです、  
皆様に協議いただきたいのが、この議会だよりのタイトルと表紙の写真についてを検討  
したいと思います。まず、私の方から意見を申し上げますと「みんなのギカイ」という  
タイトルは、私の聞くところでは非常に、特に若い方から親しみやすくなったという  
ことで好評をいただいております。ただ、以前の広報モニターの方及び今回のアンケ  
ート等で、この「ギカイ」という片仮名表記に関しては実際あまり評判がよろしくない  
ということがあります。とは言え、やはり私としては「みんなのギカイ」というタイト  
ルは非常に良いタイトルで、かつ、続けることで定着するということがあつたり、そ  
ういったものもありまして、提案としましては「みんなのギカイ」というタイトルのま  
ま、この「ギカイ」の文字を漢字にしてはどうかと思っております。こちらのタイト  
ルについて皆様の御意見をいただければと思いますが、何かございますでしょうか。

内村委員。

#### ○委員（内村博法委員）

私も作ってまいりまして、この緑の「町議会だよりの」っていう、これですね。こうい  
うふうにしたらどうかと。一つ、大きなところは「町民とともに歩む長与町議会」、こ

れが議会基本条例の基本原則になっておりまして、これをやっぱり入れないといけない。それと「長与町議会だより」っていうのが正式な名称なんですね。だから「長与町議会だより」と。あと令和3年6月定例会、ここが一番、やっぱりどの議会なのかっていうのをはっきりさせるべきで少し印象を強くしました。それから発行日はもう要らないと思います。だから削りました。発行日は背表紙のところに、発行責任者とか発行日とか書いてあるから、長与町広報も書いていません。それと、あと各委員会の新構成、さっきの順番でいけば審議結果が上に来て、あと各委員の構成、それから一般質問。あと入れるとしたらアンケート調査結果とか、調査報告とか、このような内容でどうかということで考えました。できるだけシンプルにと思ったんですけどね。あんまりごたごたしてもいかなあと思って、こういうふうにまとめさせていただきました。色とか、フォントの大きさは印刷会社に任せてもらえばいいと思うんですけども、大まかな構図としてはこれでどうだろうか。今度、委員も変わりましたから、新委員の下で変わったってことで一番これが良いんじゃないかなと、そういうのを意識して書いてきたわけです。そういう考え方でこれを皆さんに提案して、今日待ってまいりました。もう一つは Nagayo Town 何とか、と英文で書いてあるやつも要らないんじゃないかなと思ったんですけど。なぜかと言うと、これを書くとき英訳が必要になってくるのね、中身の。「広報ながよ」は一応書いてはいるんですけども、テキスト文字に変換するっていう機能を入れているんですよ。それを英訳できるように変換できるのを入れ込んであるんですよ。そうであれば意味があるんだけど、うちは、そこはもうあまり関係ないかなと。一応入れましたけど、この案ではね。この英文のところは本当はもう要らないんじゃないかなと。ただ、外国人は確かに長与町には100人ぐらいおられますからね。これが議会だよりって存在は分かると思うんですけど、ただ、それ以上の意味が無いかなと思うんで、できれば外してもらっていいかなと、こういうふうに考えております。以上です。

#### ○委員長（八木亮三委員）

ありがとうございます。委員長としまして、皆様から新しい御提案をいただけるのは非常に大変ありがたいです。今、私も内村委員の案を拝見して、町民とともに歩む長与町議会っていうのは、この言葉自体が非常に良いなと思います。あと、英語の表記も確かに中身が英語でない以上、表紙だけ英語でも外国人の方には何かあまり意味がないような気もいたしますので、全体的にとにかくスッキリさせる必要があるのも、もし不要と思われるものがあれば削ったりしていくことも大事かと思っております。ちなみに今、裏表になっている表紙のアイデア、これは印刷会社が新しくするならこういうのはどうですかということで参考までにお作りくださった案になっております。何かほかに表紙、特にタイトルですが、内村委員の方では「町議会だより」ということでしたが、私の方では先程のとおりなんですけど、何か御意見がおありの方はお願いします。

西田委員。

○委員（西田健委員）

私は内村委員のも良いんですけども、この「みんなのギカイ」っていうのがまだ2年なんですよ。私はこの「みんなのギカイ」という言葉はちょっと良いなと思っているんですよ。ただ、確かにこの「ギカイ」の片仮名というのはちょっと違和感があるので、やはり言ったように、これを漢字に変えて、せめて1期ぐらいはこの「みんなの議会」ではどうかっていうのが私の提案ですけども、私はそう思ってます。以上です。

○委員長（八木亮三委員）

ほかにありませんでしょうか。

松林委員。

○委員（松林敏委員）

「No.178」とか、ナンバー自体、あんまり僕は意味はないと思ってまして、「令和3年3月定例会」っていうのが大きい方が良いのかなと思うので、ちょっとその辺修正があったら嬉しいです。

○委員長（八木亮三委員）

ありがとうございます。ほかにございますでしょうか。

安藤委員。

○委員（安藤克彦委員）

私も西田委員とほぼ同じです。やっぱり片仮名表記に対する意見っていうか、確かに多かったのかなと思います。言葉自体は、サブタイトルで「町議会だより」という言葉も、しっかり今までも入っていましたし、親しみを持っていただきたいっていう以前の委員会の思いをもう少し私は続けて、やはり、もうたった2年で止めるのではなく、もう少し続けてみて、反応を見てもいいのかなと思います。それと「広報ながよ」のデザインをずっとこう変遷を見ていくと、やはり若い人たちに読んでもらいたいっていう意識の表れのような表紙がずっときているんですよ。文字の書体とかにしてもですね。ですので、ただ、議会としての、何て言うんですか、ちょっと言葉がうまく出ないんですけど、きちっとした部分っていうのも持っておかなきゃいけないのかなと。ちょっと堅い部分っていうか。ですので、やっぱりフォントについては少し遊び過ぎていたのかなというのは感じますので、新しく業者が出してきているこちらの方ですね。これっていうわけじゃないですけども、こんな感じで。そしておっしゃるとおり、片仮名表記を漢字に直すっていうのがベースではいかがかなっていうのが私の意見です。

○委員長（八木亮三委員）

ほかにございますでしょうか。なければ、まだもちろん決定ではないんですが、内村委員の御提案いただいた「町議会だより」というタイトル。多分、これも恐らくというか、片仮名の表記等への違和感もあって、やはり議会というのをはっきりさせたいという思いもあるのかなと思いますので、漢字にすることによって確実に議会だよりと、「みんなの議会」というタイトルであっても分かると思いますので、先程のとおり、や

っぱり2年で逆に止めるっていうのも一貫性の無さとか、ちょっともったいないという、浸透しつつある部分も実際に私も感じていますので、「みんなのギカイ」という中で「ギカイ」を漢字にする。そしてフォントをある程度、あまり遊び過ぎないものにしていくというようなところで良いのかなと思います。一応これにつきましては、また、次回までに試作のものを印刷会社に作っていただいて、今、いただいたナンバーの話であったり、議会の令和何年というのをはっきりさせる、そういった御意見も踏まえたものを用意できればと思っております。また、次回御意見をいただければと思っております。もう一つは表紙の写真。こちらについては前回2年間8枚をお撮りいただいた方は終了しまして、新たにしなければいけないのですが、こちらについてもまずちょっと私の考えを申し上げさせていただくと、他の自治体等の議会日より写真っていうのは大体、広報紙と同じような年中行事、そういったものを撮っているものが多いんですね。もちろん、それが悪いというわけではないんですが、実際に長与には「広報ながよ」があって、やっぱり成人式だったり、入学式、そういったものを載せていて、大体、これまでの議会よりもそういったものとほとんど同じものだったかなというのがあって、前回2年間は全く違うものにもなったというのがあるんですが、私としては広報の表紙というのは、もちろん何でもいいわけではないんですが、ちょっと語弊があるんですが、必ずしも一目で町議会日よりと分るとか、そういったものとはちょっと違って、やっぱり手に取りやすさとか、目を引くとか、そういったものでいいのかなと考えております。ただ、お配りしております写真の資料が2枚あると思うんですが、例えば波佐見町の議会だよりの表紙は、確かどちらかのコンクールで奨励賞か何か、賞を取られてたと思うんですが、波佐見高校の美術部の方が描いたものを毎号交替で載せているので、内容的には議会だよりの表紙とはあんまり関係がないんですね。ただ、やはり地元の学校の生徒が描いているという点であったり、そのユニークさであったり、そういったところで評価も得ているというところがあります。私がちょっと考えたのが、事務局とも相談して、長与町には県立大学シーボルト校があるので、その写真サークルと、ある意味の官学協働というような形で撮ってもらう。長与町、もちろん町内の風景ですね、撮ってもらうっていうのはどうかなと考えておまして、その例で、シー大の生徒が撮られた写真を4枚ほど参考資料としてお配りしております。ちょっと説明が難しいんですが、一目で行事とか、長与町とかがっていうのが分からなくても、非常にきれいな風景とか撮ることで、これは長与町のどこだろうとか、単純に表紙自体が目を引き、そういったものに繋がるのかなとは思っておまして、こういうイメージの写真の表紙は、また撮る人によって全然変わってくると思うんですよね。そこがまた面白いのかなと思っております。ちょっと皆様からほかに表紙の御意見をありましたらお願いいたします。写真について。

内村委員。

#### ○委員（内村博法委員）

皆さんが見てくれるような、基本的な写真が良いと思うんですよね。プロの写真って



いうのは、自分が撮った写真がこういう出来栄えだっというのを押しつけるような感じなのよね、言ってみれば。そうじゃなくて見てくれるような写真、そういう写真が良いと思うんですよ。そういう観点に立てば、今、人口減少ということで、子育て関係の楽しさとか、あるいは辛さとか、そういう子育て関係については今、非常に重要な位置付けになっていますね、我々にとってね。長与町議会だよりの154号で、のぞみ保育園の運動会を撮ってるんですよ。非常に良いなあと思ってですね。子育て関係で「保育園シリーズ」でずっと撮っていったらどうかと思うわけですよ。写真は、今こういうコロナの状況だから撮れないから、保育園から提供してもらおうと、それぞれね。何か所かありますよね、長与町には保育園もあれば、幼稚園もある。そこから提供してもらって、その写真を載せていただくということで、やっぱり非常に目を引くっていうか、若い人も、それから年取った人も、そういう微笑ましい写真を見れば「見ようか」ってなるわけね、だからそういうのを。私もずっと、今までの広報誌を見たり、このNo.154、こういう大変すてきな子どもの笑顔が載っておるんですよ。やっぱりこういう、若い人も見てくれる、年寄りも見て喜んでくれるっていうような、こんなのが一番最高じゃないかなと思うわけですね。プロが撮った写真っていうのは、自分が撮った、見てくれっていう感じしてくるんだけど、そうじゃなくて見てくれるような写真っていうかな、そういうのが良いのではないかと。通常、ありふれた生活の憩いだったり、楽しみだったり、喜びだったり、そんなのが一番良いのかなあと思うわけですよ。だからそういうふうに考えました。だから、今、子どもっていうのが、非常にこの子育てのところで出てくるから、この子どもを中心としたものを作ってもらうかどうか。今、共稼ぎで働いている人たちは保育所とか、幼稚園なくしてはもう働けないんですよ、実際の生活はもうできないんですよ。保育所と幼稚園がないとね。共稼ぎで行っている人にとってみても、こういう風景だなど、保育園というのは。いろんな行事があるんですよ、学園の中で。例えば7月だったら恐らく七夕とか、そういうのが園内でやっているはずなんです。そういった写真を掲載したらどうかなと思います。ただ、飽きに来るかもしれんから、その中に中間的に何かを入れれば良いと思うんですけどね。そういうふうに考えました。だからこれは私の提案ですけども、そういうのがどうかなと思います。

**○委員長（八木亮三委員）**

中村委員。

**○委員（中村美穂委員）**

私は、前回広報に携わってなくて、その前、過去4年間広報の委員をさせていただきました。そのときには、とにかく「下手でも委員が撮ってくるように」という指示がありまして、私も何回も表紙を撮りに行きました。自分の中では、やっぱりプロというか、もうちょっとピントが合っている、行事に参加したりそういった気持ちもありながら、先程、行事の写真とは広報ながよ、確におっしゃるとおりですが、成人式であったり、入学式であったり、様々そのときの行事にスポットライトを当てたり、人に、子どもと

か、そういったもので自分たちでとにかく撮りましょうという考え方だったんですが、前回の広報委員ですてきな水晶玉を撮ってくださっている方がおられて、考え方も変わってきたのかなと正直思いました。もう、とにかくおしゃれな感じで過去2年間来て、これはこれで素晴らしいと思うけど、どうですかね、いろんな考え方があると思いますので。先程、内村委員がおっしゃったように結構どの年齢も、子どもに焦点を当てても良いし、誰かが載っているとか、人に焦点を当てて、もちろん町内の景色ですごく良いっていう所があったら、こんな所もあるんだっていうことでも目を引くと思うので、何か多分テーマを決めないと表紙の写真っていけないんだと思うので。私の意見がちょっとバラバラで申し訳ないんですが、どうなんでしょうね。町内の、例えば景色であったり、人であったり、そういったものを私たちだけではなくて、そういういろんな例えば大学とか、力を借りながら表紙を作っていくっていうスタンスでは駄目なんでしょうか。何か毎回同じ行事シリーズだったら行事、次は何だからこれに。例えば1月に発行だけど、ぎりぎり成人式が間に合うだの、間に合わないだのって、そういうことですごくバタバタした時期もございました。ただ、皆さんのお手元に届くときに、こんなのもう先月で、先々月でっていうようなものを載せても、毎月発行じゃないので、そこら辺が住民の方がどう思われているんだろうという気持ちはありましたが、そういう大学とか、そういうことも加えながら、町内の、こんな所あるんだってというような、それは人であっても、町中であっても、そういうパッと目を引くような表紙になれば良いんじゃないかと、まとまりませんがそういう意見です。以上です。

**○委員長（八木亮三委員）**

暫時休憩に入ります。

（暫時休憩）

**○委員長（八木亮三委員）**

休憩を閉じて委員会に戻します。

表紙写真についてはいろいろ御意見もいただきましたが、それぞれ皆さんの御意見と私の考えも勘案しまして、当然、テーマは必要だなと思うんですが、前回の2年間の水晶の写真というのは長与町の各地を紹介するという意味合いもあって、いろんな海だったり、山だったり、撮っていただいたところもあったので、今回も、人を撮るにしる、風景を撮るにしる、長与町は当然、テーマというか一つのくくりにはなると思います。その中で、どういうものにするかっていうのは、それぞれの御意見があるかと思うんですが、ただ、やはり議員がその都度行事を撮るというのは時間的な制約や、あとは普通に誰が撮るのか、もしくは撮るにしてもやはりアマチュアということで、議会だよりの表紙という一つの大きな面を飾る、いわゆるクオリティーという問題もあると思います。もちろんスナップ写真はスナップ写真の良さはあるんですが、そういったことも考えますと、ある程度、もちろんプロではないんですが、写真を普段撮っている、そういうセンス、技術ある人をお願いするのがいいのかなとは思っております。今ここで結論は出

せませんが、とは言え表紙も写真も6月末までには遅くとも必要ですので、一応、シードの方には連絡だけは取って、サンプルというか、もしそういったものを撮ってもらえるようであれば、それを皆さんに次回にでも御紹介したり、あとは先程の内村委員の案も再度検討して、何か生かせないか、取り入れられないか、そういったものも含めて、ちょっとまた次回御提案というか御相談したいと思いますので、以上でお願いいたします。178号についてのその他ですが、178号についてというわけではないんですが、今回初めてもしくは久しぶりに広報委員になられた方もいらっしゃると思いますので、お配りした資料の中に議案記事作成例というものを御用意しております。議案の記事を担当された場合、これは基本的なスタイルですが、見出し、議案名、リード文、主な質疑、賛否と討論、こういう形になりますので、これは完成したらこの上の段のこういうスタイルになるというだけで、別にこういうスタイルに何かワードなどを使って作り上げて下さいということではなくて、1から5の内容を何か文字で提出していただければ、事務局の方でこういうレイアウトに作るので、記入する内容はこういうものですよという形だけお知りおきいただければと思います。178号について、ほかに何か皆様からございますでしょうか。なければ、②については終わりました、③その他なんですが、まず通常ですと広報広聴常任委員会にも当然視察研修等を行うことができるようになっておりますので、そういったものも検討は必要なんですが、現在コロナ禍でもありますし、今のところは特にまだ予定をしております。ただ個人的には、議会だよりについてはある程度、本町議会ではそれなりのクオリティーのものを作られていると思っておりますので、もちろん常にブラッシュアップは必要なんですが、どちらかと言うと、やはり広聴の方ですね。議会報告会については、一昨年までの住民との直接報告でも参加者が少なかったり、あとオンライン、昨年 YouTube で行いましたが、こちらも確認しましたら現在までで視聴数が140ぐらいでしたか。半年以上経ってるのに、視聴される数が非常に少ないというのがありますので、オンラインにしる、直接対話にしる、広聴っていうのは非常に今後、より良いものにしていかないといけないと思いますので、それに当たって先進事例やそういったもののほか、自治体など情報を集めて、皆様に御提案することもあるかと思いますが、皆様の方からもオンラインにしる、議会報告会にしる、何かそういう先進地の事例等ございましたら、私や事務局の方、また広報委員会の際にでも教えていただければ幸いです。それから、今日いらっしゃるないので私の方からあまり具体的には言えないんですが、安部副委員長から議会だよりに今までなかった試み、町民の意見などを掲載するような試みとして、例えば各自治会長なんかの話であったり、そういうのを何かしらの形で掲載していくのも必要じゃないかという御意見もあって、この件は次回以降、御本人から話していただく機会もあるかもしれませんが、これまでになかった企画、アイデア等、委員の皆様から出していただければと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。その他、皆様から何かございますでしょうか。

内村委員。

### ○委員（内村博法委員）

4年に1回、町民意識調査というのをやっているんです。4年の真ん中頃、ちょうど10月頃取っておるんですよ。その中身っていうのは、いわゆる議員の報酬とか、それから定数とか、様々な、議会だよりを読んでもるか、読んでないか、前は2割ぐらいが読んでないとか、こういうのがあったんですよ。それを今度やっていくかどうか。発行責任者は議長だから、議長と相談してどうするか。だから、今さっき言われた広聴、町民の意識調査っていうことで、質問項目は今まで同じものをしてきたんですよ。なぜかと言うと、あまり項目を変えるとトレンドが分からなくなるから、同じ項目で。その集計は議会事務局の方でやってもらっていたんですけども、4年に1回やっているから、それをやるかどうか。議長とも相談されて、考えを聞いてもらって、やるとすれば、ちょうど今年の10月頃が一番良いのかなあとと思います。今までの1回、2回やったのは事務局が持っていますから。もちろん広報紙に載せているんですよ、議会だよりにね。それを今回やるのかどうか。議会だよりを読んでない人は2割だったんですよ、4年前は。抽出で2,000名の人にやったんですけどね、アンケート調査をやっています。だから、それも広聴の一つの参考にしていただく方法ではないかなという気がします。

### ○委員長（八木亮三委員）

ほかにございますでしょうか。この178号ですが、先程の議案の部分や一般質問以外の部分でもそれほど記事が多くなって、新委員会構成や請願のところ、それからアンケート結果等になりますので、そちらについては私の方で作りたいと思っております。事務局から何かございますでしょうか。

山田主査。

### ○主査（山田傑君）

編集後記という記事がございまして、毎回200字程度ということで皆様から1回ずつ記事をいただいております。委員会の構成によって順番を変えておりまして、例えば五十音順で回したというときもあれば、五十音順の逆から回したときもありまして、その点について御協議いただければと思うんですが。

### ○委員長（八木亮三委員）

編集後記、これまでの2年間は五十音順を逆からという形でやっていたんですが、いづれ、どなたか一人1回は書きますので、五十音順でよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

では、今回2年間は五十音順で、1回目は安部委員になります。

その他、ございませでしたら、本日の議会広報広聴常任委員会はこれで終了したいと思います。皆様、お疲れさまでした。

（閉会 11時07分）